

一般国道178号 地域活力基盤創造交付金（防災・補修）事業 （宮津市日置～里波見）

一般国道178号は、京都府舞鶴市を起点とし、京都府宮津市、京丹後市を経て鳥取県岩美町に至る延長約192kmの主要幹線道路であり、天橋立をはじめとする各種観光地や集落間を連絡し、丹後半島を周回する重要な生活・観光道路です。

また、当該箇所は日本海と急峻な山に挟まれた箇所であり、異常気象時通行規制区間でもあるため、順次、防災・落石危険箇所の解消に努めているところですが、平成18年7月豪雨による崩土や10月の波浪による路面陥没等、異常気象時に度々通行規制が発生したため、早急に危険箇所の解消を図るものです。

平成21年度は、Ⅱ工区の山側斜面の対策工を完成させ、海側の護岸工に着手するとともに、Ⅲ工区の山側対策に着手します。

◎事業概要

全体計画	H20までの実績	H21計画
事業期間：H19～H24 事業概要：法面工、護岸工 事業延長：約3,100m 幅員：6.5（8.0）m 総事業費：990百万円	事業概要：測量、土質調査、 詳細設計、 用地買収、 受圧板工 事業費：172百万円	事業概要：植生工L=250m、 護岸工L=180m、 測量設計、 用地補償 事業費：150百万円

◎事業効果

○防災・落石危険箇所が解消され、交通の安全と円滑化を図ります。

位置図・写真

